

中学校別耐震化の状況

【用語解説】

※1 構造 RC:鉄筋コンクリート造

S :鉄骨造

W :木造

※2 耐震基準 旧:昭和56年の建築基準法改正以前に建築された建物(補強または改築による耐震化が必要とされる建物)

新:昭和56年の建築基準法改正後に建築された建物(耐震性を有する建物)

※3 Is値(構造耐震指標) 建物の耐震性を示す指標で、Is値0.6以上で耐震性を有するとされますが、文部科学省では、学校施設の安全性をさらに高めるため、0.7を超えることとしています。

・Is値の目安 0.3未満 大規模な地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高い

0.3以上0.6未満 大規模な地震に対して倒壊または崩壊する危険性がある

0.6以上 大規模な地震に対して倒壊または崩壊する危険性が低い

(平成29年2月1日現在)

No	学校名	建物名称	構造・規模等				耐震基準 ※2	耐震化の状況 (数値は、Is値 ※3)	
			構造 ※1	階	面積	建築年度			
1	東部中学校	管理教室棟 (北校舎)	RC	4	3,065	S	47、49	旧	改修済
		特別教室棟 (南校舎)	RC	3	2,092	S	54	旧	改修済
		武道場	S	1	350	S	61	新	-
		体育館	RC	1	1,422	H	3	新	-
2	三隈中学校	管理教室棟	S	4	6,486	H	18~19	新	-
		武道場	S	1	376	S	63	新	-
		体育館	RC	2	1,832	H	20	新	-
3	南部中学校	教室棟 (南校舎)	RC	3	2,005	H	21~22	新	-
		管理特別教室棟 (北校舎)	RC	3	1,689	S	56	旧	0.70 診断の結果、耐震性を有する建物
		武道場	S	2	361	H	2	新	-
		体育館	RC	2	1,379	H	8	新	-
4	北部中学校	管理教室棟	RC	3	1,318	S	55	旧	改修済
		教室棟	RC	3	2,560	H	13	新	-
		武道場	RC	2	501	H	14	新	-
		体育館	RC	2	1,357	H	14	新	-
5	戸山中学校	管理教室棟 (西校舎)	RC	3	1,902	H	7	新	-
		特別教室棟 (東校舎)	RC	3	514	H	7	新	-
		武道場	RC	2	325	H	9	新	-
		体育館	RC	2	1,652	H	9	新	-
6	東有田中学校	教室棟 (北校舎)	W	2	778	H	11	新	-
		ホール等 (北校舎)	RC	2	524	H	11	新	-
		特別教室棟 (北校舎)	W	2	305	H	11	新	-
		管理教室棟 (南校舎)	W	2	996	H	11	新	-
		体育館	RC	2	1,565	H	21~22	新	-

No	学校名	建物名称	構造・規模等					耐震基準 ※2	耐震化の状況 (数値は、Is値 ※3)
			構造 ※1	階	面積	建築年度			
7	大明中学校	中学校棟	W	2	997	H	23~24	新	-
		武道場	S	2	389	H	14	新	-
		中央棟	RC	3	1,609	H	23~24	新	-
8	前津江中学校	管理教室棟 (北校舎)	W	2	897	H	15	新	-
		特別教室棟 (中央校舎)	RC	2	1,046	H	15	新	-
		特別教室棟 (南校舎)	W	1	331	H	15	新	-
		体育館	RC	2	680	S	58	新	-
9	津江中学校	中学校棟 (南校舎)	RC	2	1,489	S	53	旧	0.92 診断の結果、耐震性を有する建物
		武道場	S	1	258	S	54	旧	1.45 診断の結果、耐震性を有する建物
		体育館	RC	1	670	S	54	旧	改修済
10	大山中学校	体育館	RC	2	1,449	H	25~26	新	-
12	東溪中学校	管理教室棟	RC	3	2,501	H	25~26	新	-
		体育館	S	1	1,200	S	53	旧	改修済
12	五馬中学校	管理教室棟	W	2	992	H	19~20	新	-
		昇降口棟	RC	2	459	H	19~20	新	-
		教室棟	W	2	860	H	19~20	新	-
		体育館	S	1	840	S	54	旧	改修済

※大明中学校は大明小学校との一体型施設のため、小学校棟と昇降口棟及び体育館は大明小学校として報告しています。
 ※津江中学校は津江小学校との一体型施設のため、小学校棟は津江小学校として報告しています。
 ※大山中学校は大山小学校との一体型施設のため、管理教室棟と多目的ルーム棟は大山小学校として報告しています。